

平成30年7月豪雨の際の避難行動に関するアンケート調査 結果整理

調査の実施概要

◆調査内容

平成30年7月豪雨の際の避難に関する状況を把握し、避難所や避難経路の整備、今後の避難計画のための基礎資料として活用する。

◆調査方法

○調査対象者

平成30年11月現在で西予市に在住の市民2,785名（無作為抽出）

○実施方法

調査票配布方法：郵便

調査票回収方法：郵便（西予市役所宛て）

○実施期間

調査票発送日：平成30年12月10日（月）

調査締切日：平成30年12月25日（火）

（集計・分析は1月21日（月）までに回収したものを対象とした。）

○調査票の回収結果

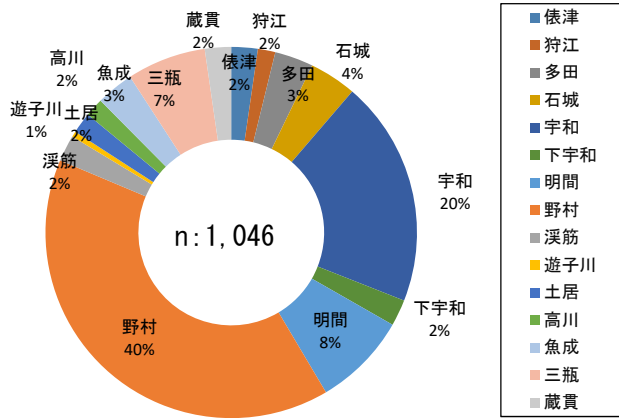
回収数は1,067票（回収率は38.3%）

○その他

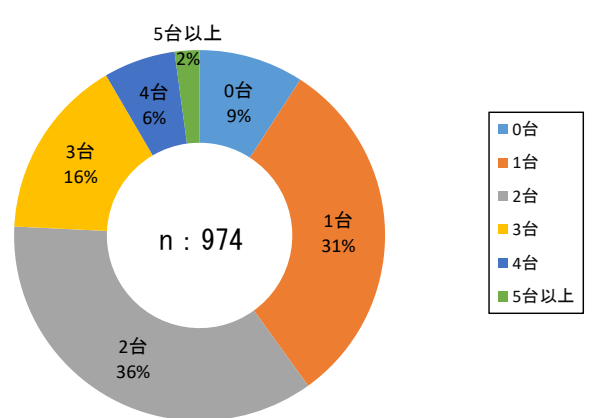
- ・回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第1位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。

1 回答者の属性分布（世帯票）

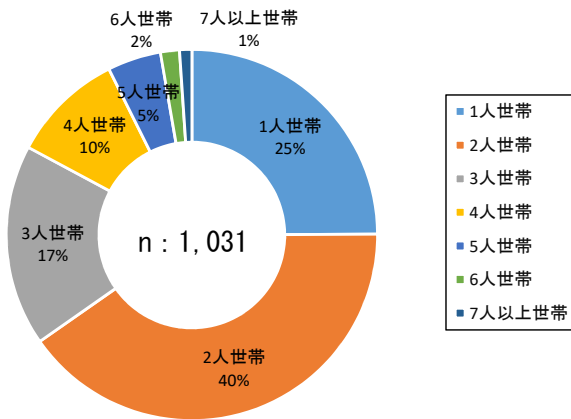
問1 7月豪雨時の居住地



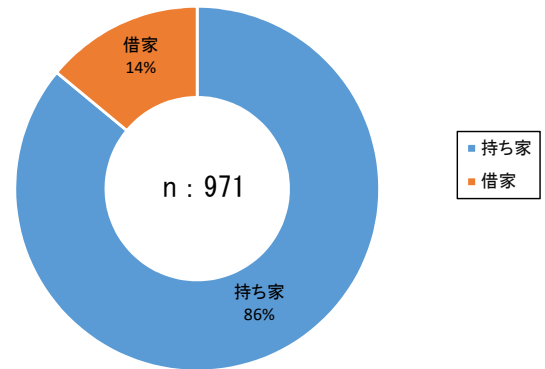
問2 保有車台数



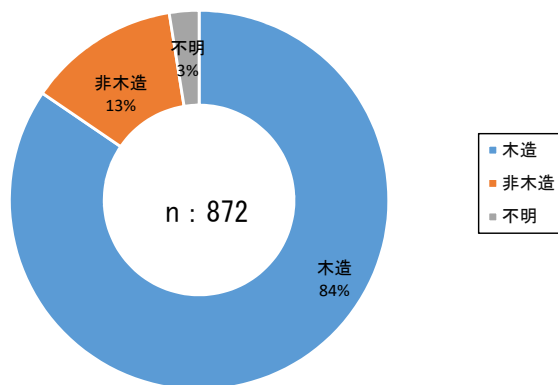
問3 世帯人数



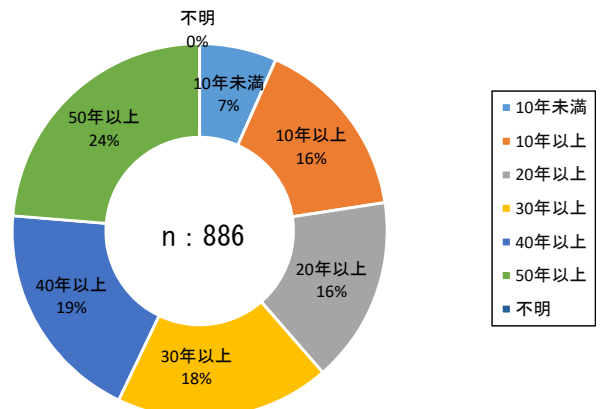
問4 7月豪雨時の自宅の種類



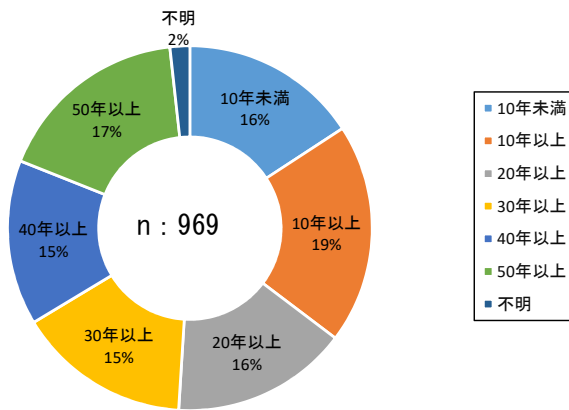
問5 構造



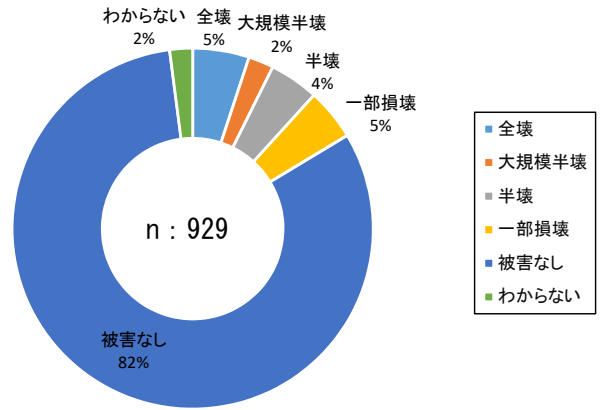
問5 築年数



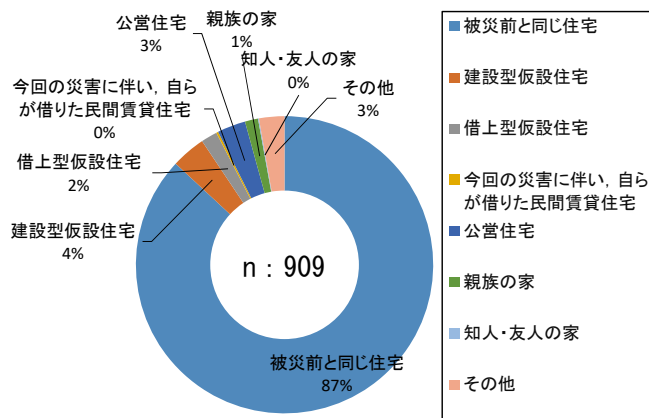
問 6 居住年数



問 7 ご自宅の被害の分類

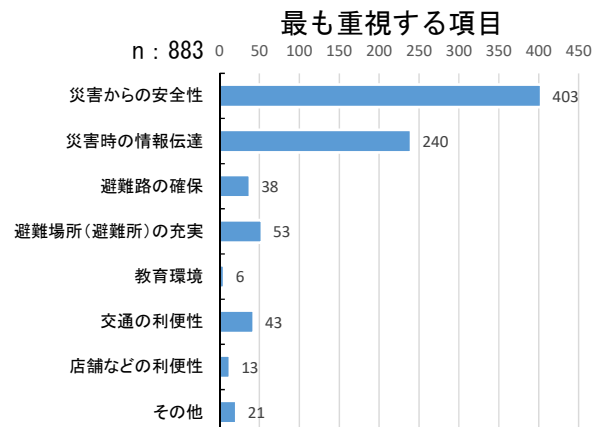
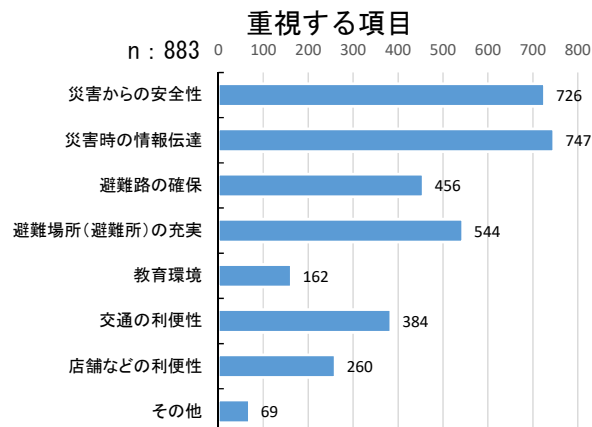


問 8 現在のお住まい



問 9 地域の復興・まちづくりに重視する項目

これからの地域の復興・まちづくりに重視する項目は、災害時の情報伝達が最も多くなっており、次いで災害からの安全性、避難場所（避難所）の充実になっている。一方で、最も重視する項目は災害からの安全性が最も多く、次いで災害の情報伝達、避難場所（避難所）の充実になっている。

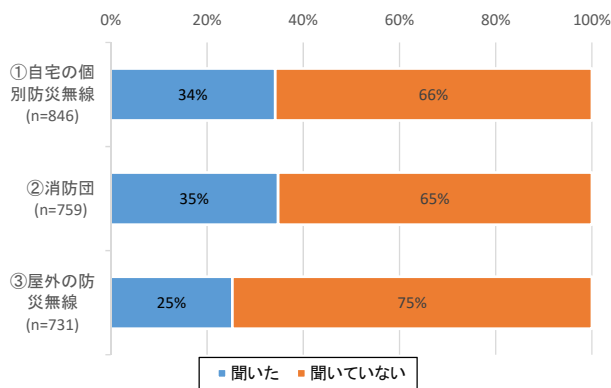


2 避難行動に関する項目（避難票）

問2 当日避難指示（緊急）の把握状況

消防団から避難指示（緊急）を聞いた割合が最も多くなっている。屋外の防災無線は雨の音で聞こえなかったという意見が多くあった。

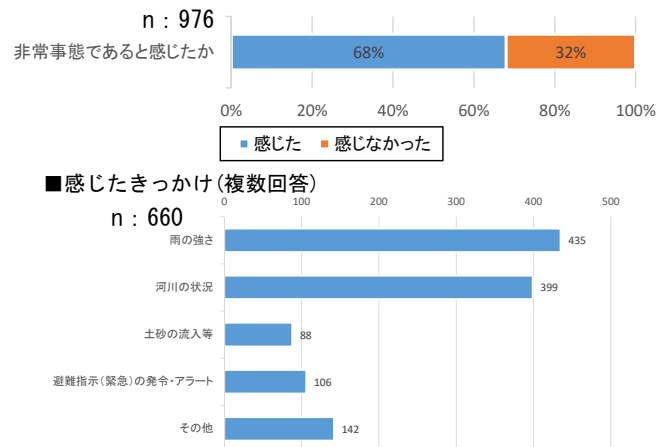
この他に、知人からの連絡やラジオ、インターネット等から情報を得ている人が多かった。



問3 非常事態であると認識状況

非常事態であると感じた割合は68%であり、その大部分が雨の強さや河川の状況から判断している。

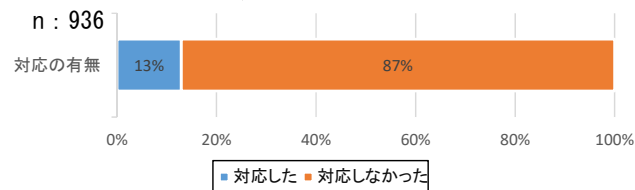
その他の理由としては、知人からの連絡や停電等が挙げられた。



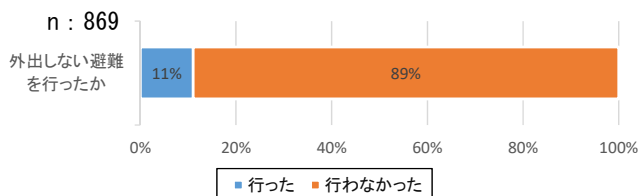
問4 自宅内での被害対策

自宅内での被害対策で家財道具等の移動や土嚢を設置した割合は13%、外出しない避難（垂直避難）をした割合は11%と大部分の人が被害対策を行っていない。

■ 家財道具等の移動、土嚢の設置

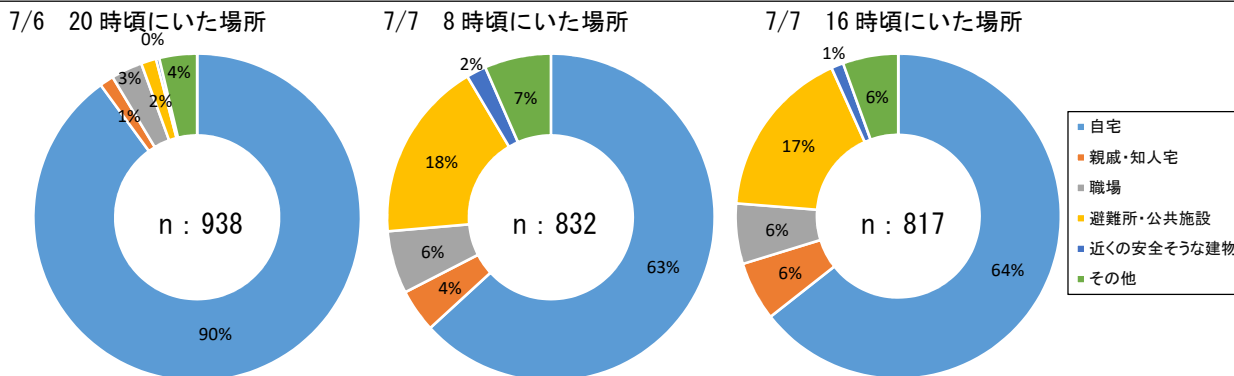


■ 外出しない避難（垂直避難）



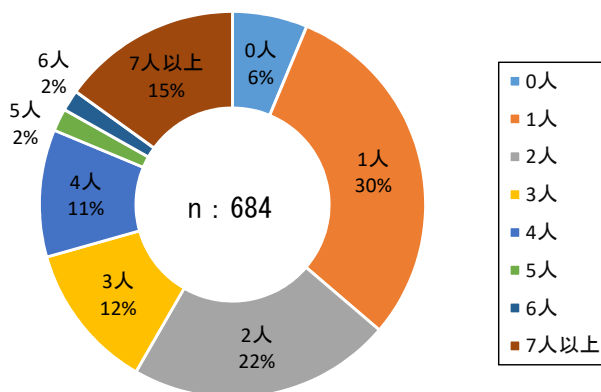
問5 災害発生時にどのように避難したか

7月6日20時頃には90%が自宅にいたが、野村地区に避難指示（緊急）が発令した後の7日8時頃には18%以上が避難所等に避難している。その後、同日16時以降も避難所や知人宅等に引き続き避難している。



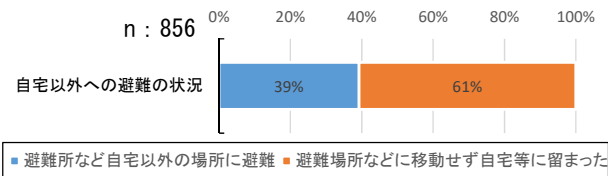
問6、問7 災害発生時に連絡をとった人数

災害発生時に連絡を1人以上に連絡をとった人は全体の94%となっており、ほぼすべての人が連絡を取り合っていた。中でも7人以上と連絡を取り合った割合は15%となっている。主に電話や直接会ってのやり取りが多くなっていた。

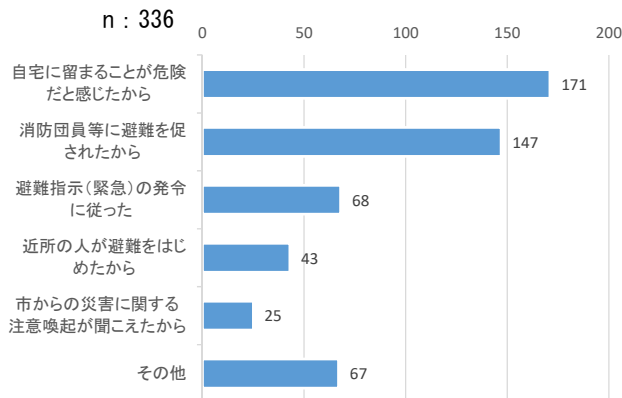


問 8 自宅外への避難の状況

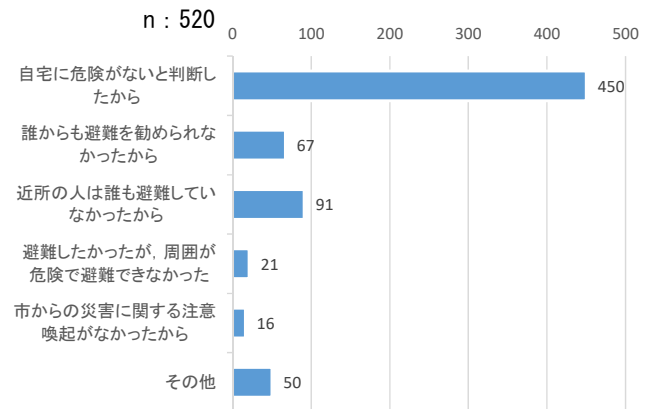
自宅以外の場所へ避難した割合は 39%であり、避難した理由は「自宅に留まることが危険と感じた」が最も多く、次いで「消防団員に等に避難を促された」となっている。一方で、避難しなかった理由としては、「自宅に危険がないと判断した」が最も多くなっている中で、少数ではあるが周囲が危険で避難できなかった人もいた。



問 8-① 避難した理由（複数回答）

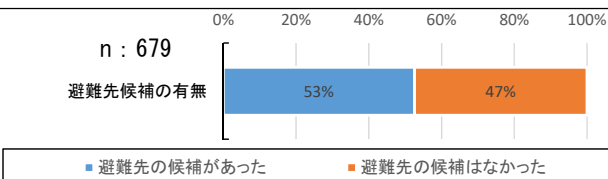


問 8-② 避難しなかった理由（複数回答）



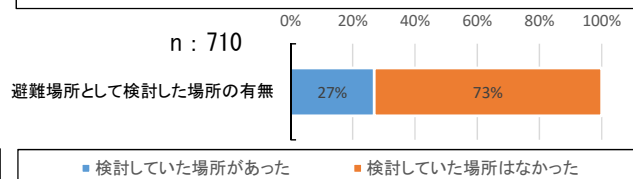
問 9 避難先候補の有無

実際に避難した場所以外に避難先の候補として検討した場所がある割合は 53%と全体の半数以上となっている。



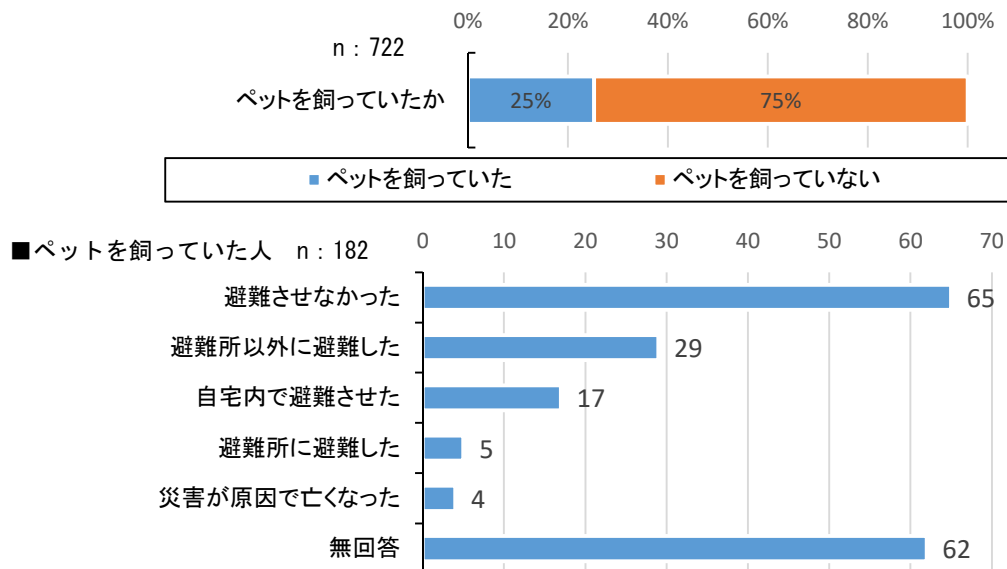
問 10 避難場所として検討した場所の有無

災害発生以前から避難場所として検討している場所があった割合は全体の 27%となっており、70%以上が災害発生後に候補地の検討を行っていた。



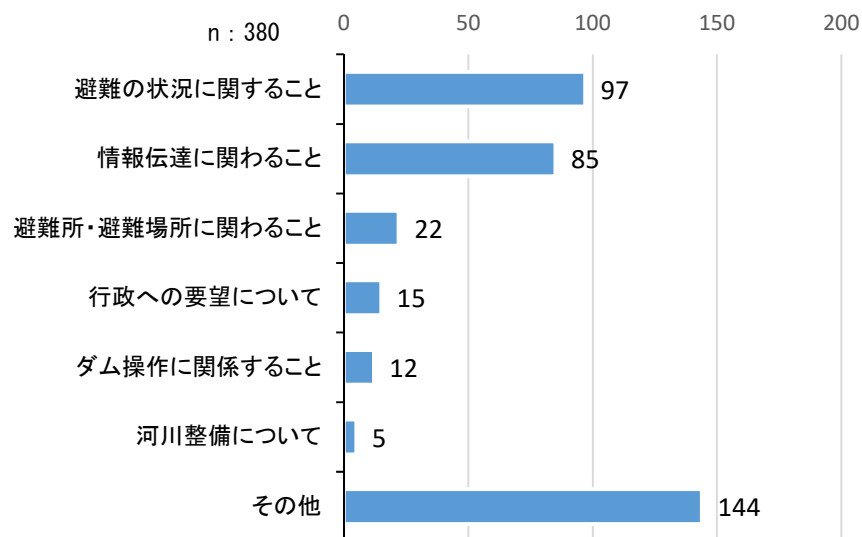
問11 ペットの避難状況

災害発生時に約25%がペットを飼っており、犬や猫の割合が多くなっていました。ペットを飼っていた人の多くはペットを避難させておらず、中には想定外の浸水のため、災害が原因でペットを失った人もいた。ペットとの避難について、ペットが吠えたりするため、避難所に連れて行きにくいといった回答が多数あった。



問12 自由記述

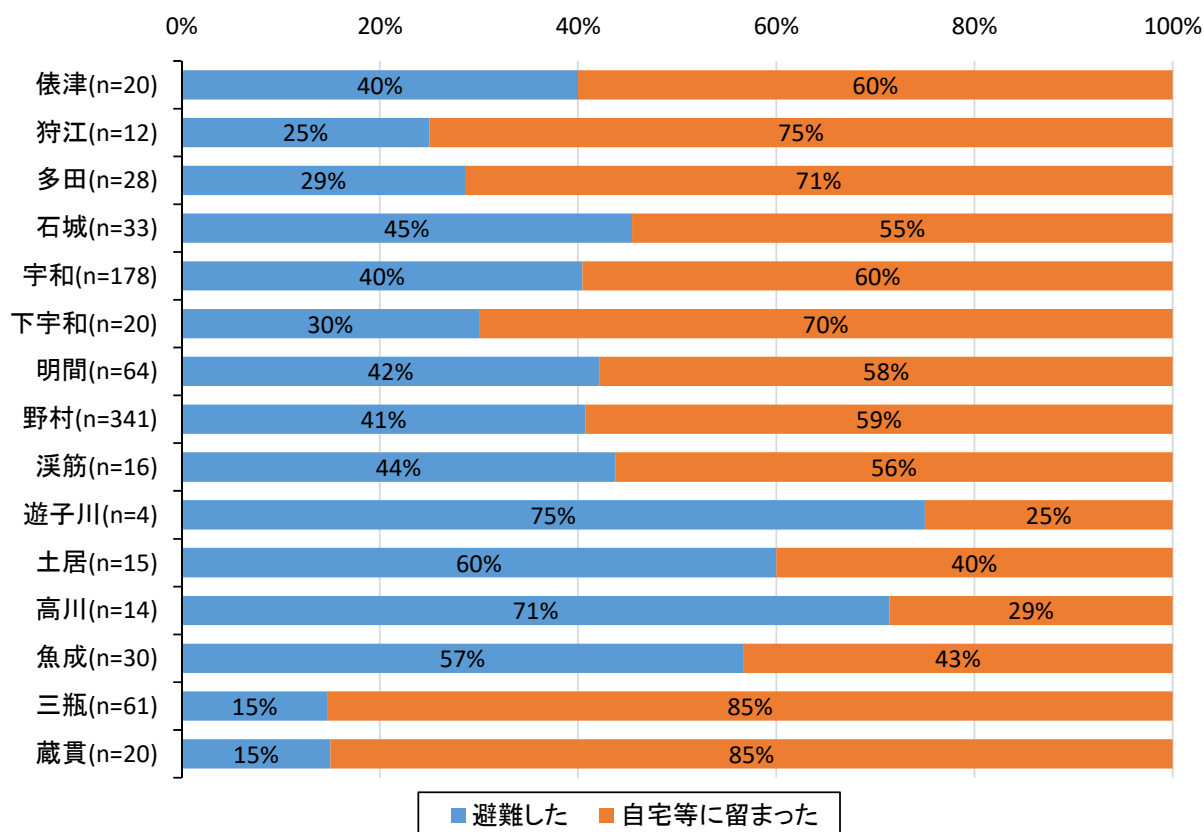
自由記述では避難の状況に関する項目が最も多くなっており、次いで情報伝達に関わる項目となっている。少数ではあるが、河川整備に関することや行政の要望に関する記述もあった。自由記述に関する主な内容は別紙に示す。



3 クロス集計

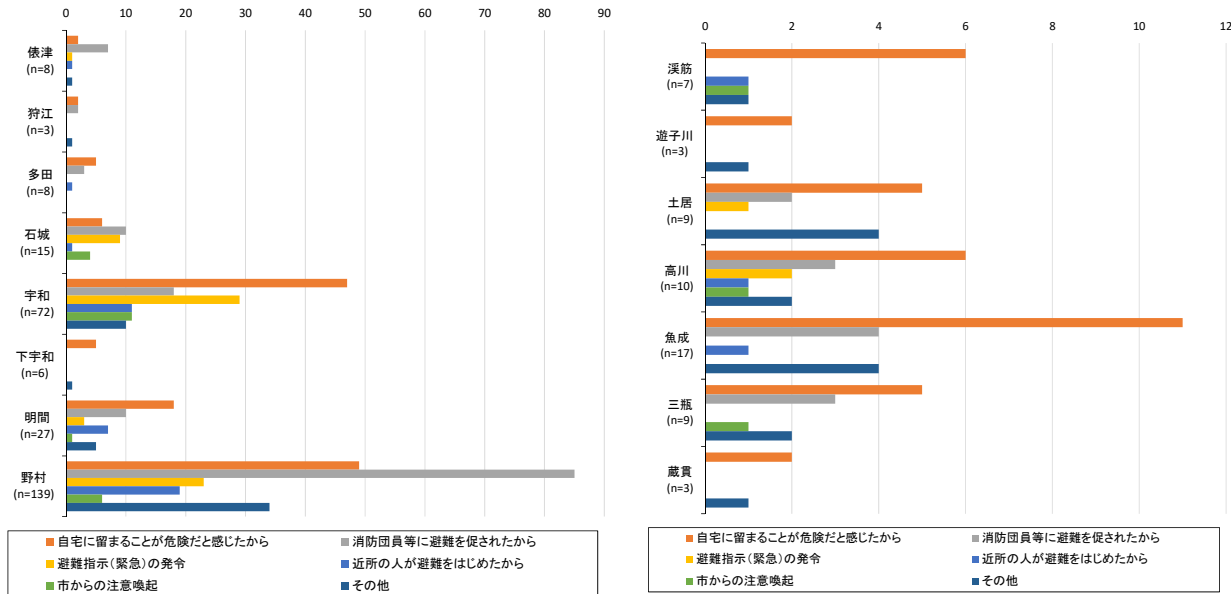
7月豪雨時の居住地別自宅外への避難状況

平成30年7月豪雨の際に自宅外へ避難した割合が最も高くなっている地区は遊子川地区(75%)であり、次いで高川地区や土居地区となっている。その他の地区でも概ね40%以上となっている。



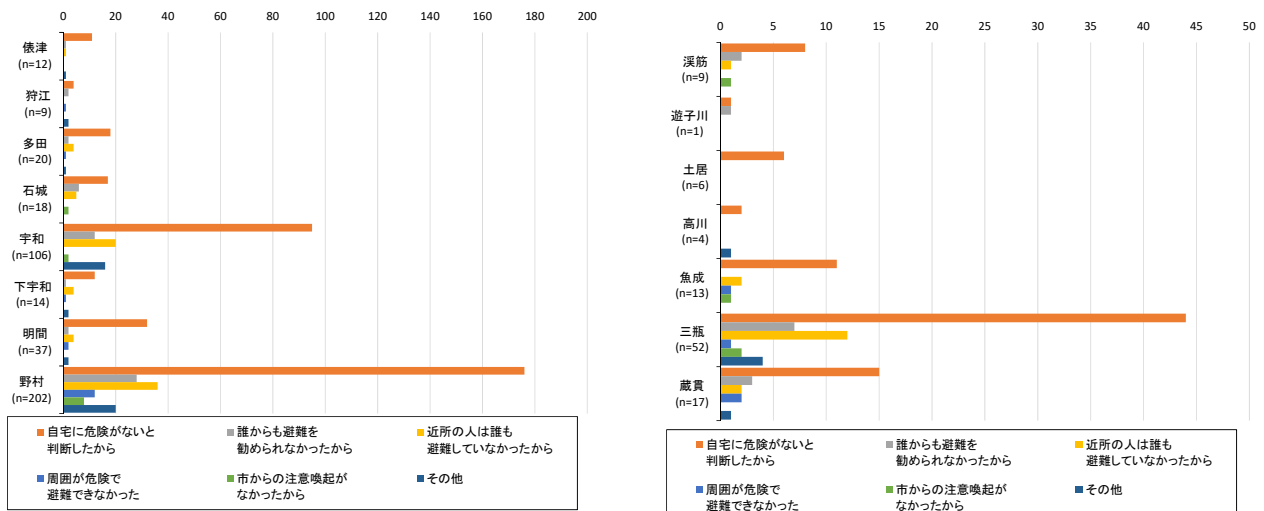
7月豪雨時の居住地別自宅外への避難状況（避難した理由）

自宅外へ避難した人の避難のきっかけは多くの地区で「自宅に留まることが危険と感じたから」が高くなっており、雨の振り方や周辺の状況等が避難する大きな要因のひとつとなっている。また、野村地区や石城地区等では「消防団員等に避難を促された」が最も高くなっており、直接声掛けすることが、避難行動につながったと考えられる。



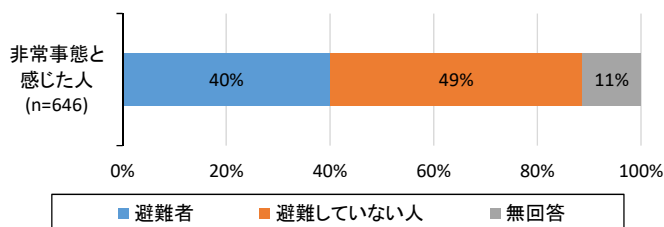
7月豪雨時の居住地別自宅外への避難状況（避難しなかった理由）

自宅に留まった理由はいずれの地区においても、「自宅に危険がないと判断した」が最も高くなっており、その他の理由としては、「近所の人は誰も避難していなかった」や「誰からも避難を勧められなかった」が高くなっている。

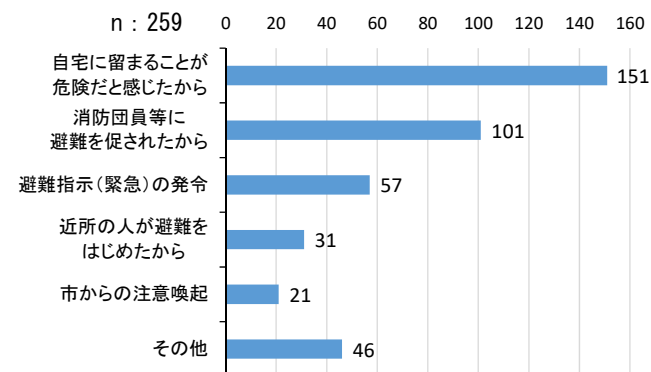


非常事態だと感じた人の避難状況

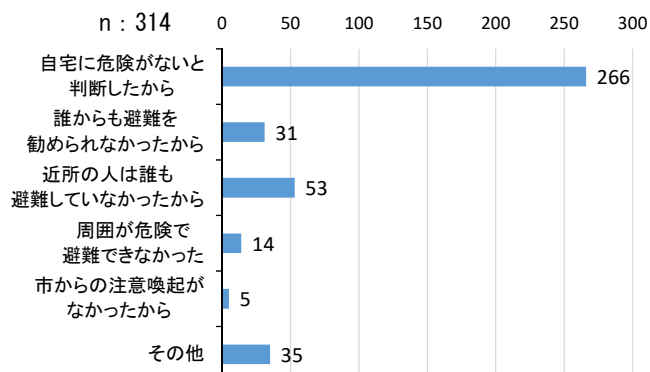
平成30年7月豪雨を非常事態と感じた人の内、40%は避難しているものの、49%の人は避難していません。避難した理由は「自宅に留まることが危険と感じた」が最も高く、次いで「消防団員等に避難を促された」となっている。一方で、避難しなかった理由は「自宅に危険がないと判断した」が最も高く、多くの人非常事態であるが自宅は大丈夫と判断していた。



■ 避難した理由

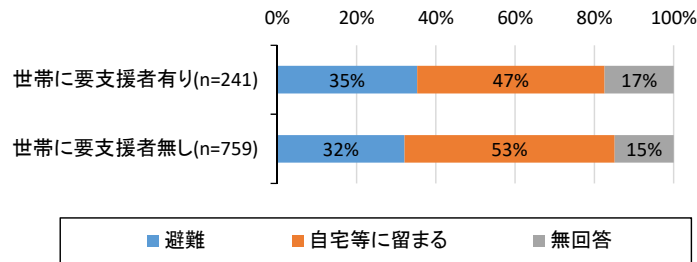


■ 避難しなかった理由

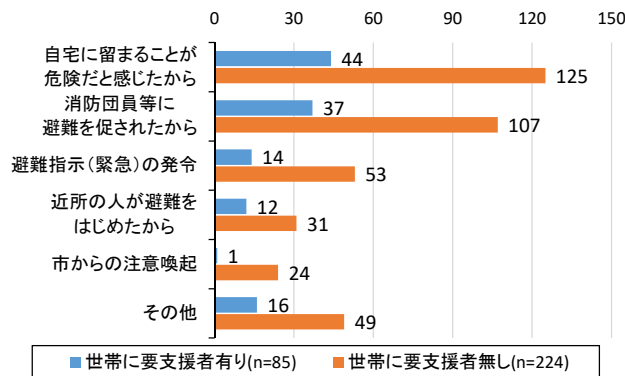


世帯の要支援者の有無別避難状況

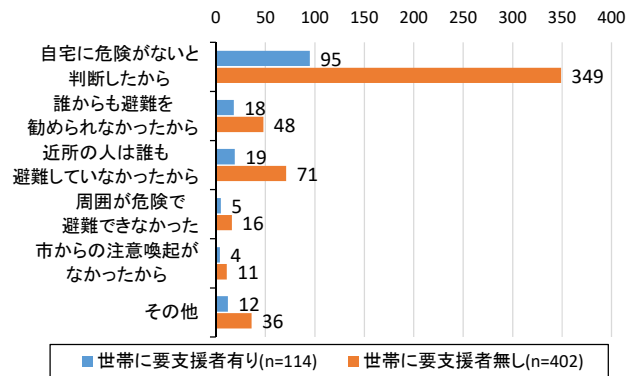
要支援者が1名以上いる世帯の避難状況は要支援者がいない世帯の避難状況と概ね同じ傾向を示している。



■避難した理由

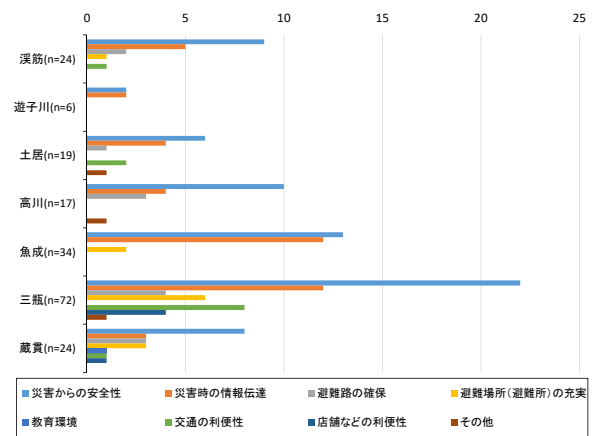
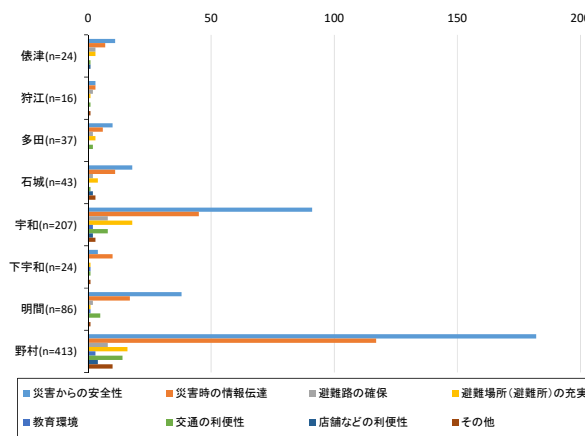


■避難しなかった理由



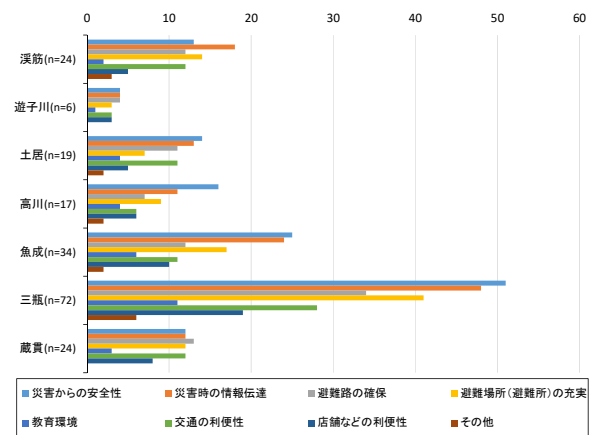
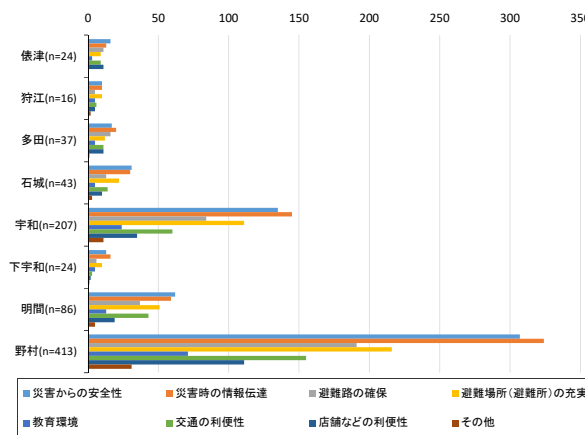
地域別の今後のまちづくりに関して最も重視する項目

多くの地区で今後の復興・まちづくりに関しては、「災害からの安全性」が最も重視されており、次いで「災害時の情報伝達」となっている。「交通の利便性」や「店舗などの利便性」は、低くなっている。



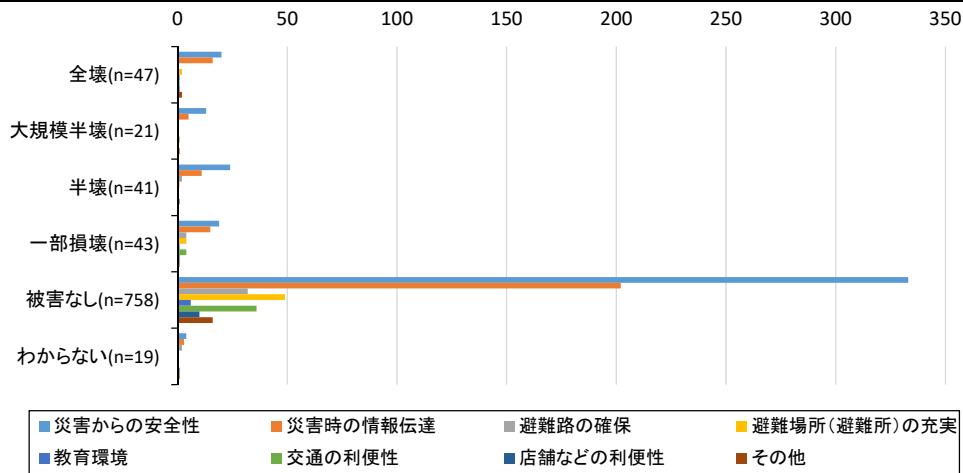
地域別の今後のまちづくりに関して重視する項目

上記同様、多くの地区で今後の復興・まちづくりに関しては、「災害時の情報伝達」が重視されており、次いで「災害からの安全性」、「避難場所(避難所)の充実」となっている。以上のことから、いずれの地区においても安全・安心に暮らせるまちづくりが望まれている。



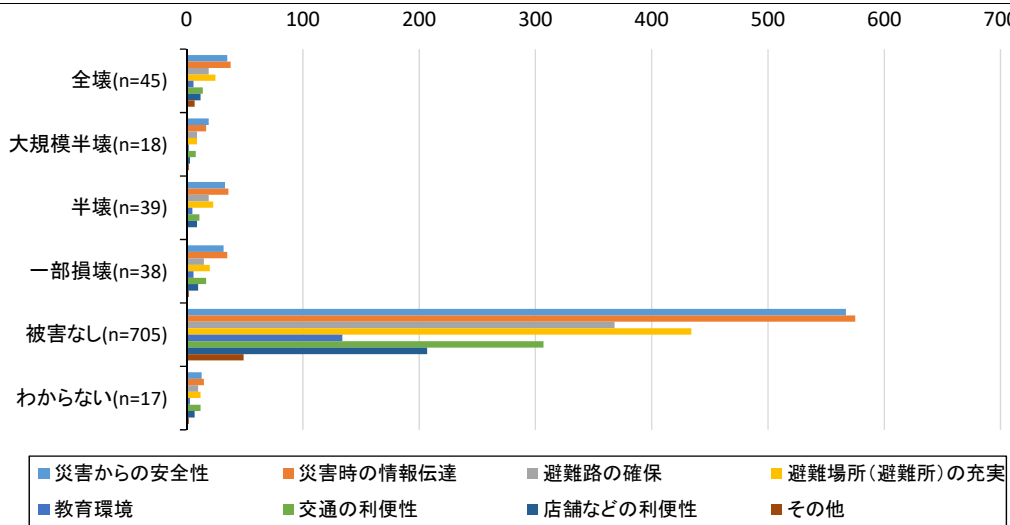
被害分類別の今後のまちづくりにおいて最も重視する項目

住宅の被害分類別に今後の復興・まちづくりにおいて最も重視されている項目をみると、いずれも災害からの安全性が最も重視されており、次いで「災害時の情報伝達、避難場所（避難所）の充実」となっている。



被害分類別の今後のまちづくりにおいて重視する項目

住宅の被害分類別に今後の復興・まちづくりにおいて重視されている項目をみると、「災害時の情報伝達」が重視されており、次いで「災害からの安全性」、「避難場所（避難所）の充実」となっている。



平成 30 年 7 月豪雨の際の避難行動に関するアンケート調査 自由記述整理

1. 避難の状況について

- みかん山が崩れ、農道も家の前の川も玄関も今まで見たことのないほど水が急激に流れ、特に玄関の方は土砂まじりの水が流れ込んで大変危険を感じた。非常持出服を持っていたので、ある程度の物を加えただけで避難するのに慌てなかったと思う。(明浜町)
- 公民館への避難の放送は聞いたが川の増水で橋が渡れなかった。近くに避難場所もなく自宅に留まった。(明浜町)
- 家のまわりが浸水しており外に出られないと感じた。自宅の隣の会社は床下浸水していたので、今回の雨は怖い気持ちになりました。道路、水路も境がわからない程、水がたまっていたので寝たきりの父親の事が心配でもありました。現実には動きません。(宇和町)
- 消防団活動について朝 4 時に麻痺の男性の救助に努めた。障がい(特に肢体不自由、自体障害者)がある方や同居の高齢者の方等、日頃より地区のどこに住まれている方等行政や消防団地域包括支援センターが連携した取組が必要だとも感じた。(宇和町)
- とにかく川の増水に恐怖を感じた。隣近所の声のかけ合いは安心感をもたらした。(宇和町)
- 妻を避難所に避難させ、一人ダム放流の家の近くに水が来るまで居たのですが、避難する時の準備物等については日本赤十字を通じて研修を行っていたので、対応することができた。車を 2 台とも高台に持って行ったのは正しかったと思う。(野村町)
- 川からの増水による被害は、何とか免れましたが、家屋の裏を流れる水路が増水により氾濫し、家の敷地内へ流入してきました。敷地内がまるで水路のようでした。土嚢の常備の必要性を感じました。(野村町)
- 避難所である中央公民館へ移動したが、エレベーターが使用できず、足が悪いので、難儀をした。その公民館も利用者が多く、部屋に入れずに廊下の椅子の様子で数時間過ごすこととなった。(野村町)
- 近所の 80 代女性が一人で暮らしているのを知っていたので、7 日の 7 時頃、川の増水があり車で避難所に連れて行った。その後地元の消防団に連絡し移動したのを伝えた。(城川町)

2.ダム操作について

- 今回の災害は気になった点が3点ある。①短時間大雨情報が出ているのになぜすぐにダムの放水を始めなかったのか。6時の午前中からできたはず。②林道、造成、間伐作業道の放置による水流の変化への対応がこれまで不十分。40～50年経てば水流が変わるのは明白。吉田地区の国道、みかん園も同じ。③ダム放流前の周知の遅さ。「〇〇時ごろ浸水の恐れがある」と周知を徹底すれば死亡事故は防げたのでは。(宇和町)
- 7月7日1日自宅にいてテレビ及びパソコン等で災害の情報を見ていた。大洲市の浸水情報は早くから把握していました。今回の浸水に思うこと前回も確か2～3回浸水したことを思いだす。前は川の土手の嵩上げが行っていなかったのしかたないかもしれません。今回は(大洲方面)嵩上げ完了した後で万が一にも浸水などないものと思っていました。一番の原因は野村ダムと鹿野川ダムの情報がうまくいかなかったと思います。今からは各ダム市、町が早くから対策をしていただきますようお願い致します。(宇和町)
- 数日前からの気象情報をよく検討し、いざと言う時の行動指針について、日頃からの災害発生予想時に対する感覚が甘かったのではないかと。国・県の言い訳ばかりでは、今後の対策について正しい方針が出されるのか。疑問に感じている。(宇和町)
- 野村ダムのすぐ下流にいて、川から7～8m上に家があるので、多少の雨では安全だと思っていた。ダムがこれほどの量を放流するとは予想もしなかった。ダムによって災害が出るとは思いませんでした。ダムの放流が野村の災害をもたらしたと思う！人生45年間の積み上げてきたものを、1日で何もかもをなくされた。ダムは(建設省)責任を取るべきだ！(野村町)
- 大橋あたり、三島町乙亥の里どこもみな大変な事になっていると話され、午後3時過ぎ家を見に、知人と帰り、自宅を見たときの驚き。言葉もなかった避難時、川の水位はまだ余裕のある流れだった。ダム放流で一気に水かさが増し浸水。もう2度とこのような事はありませんよう、ダムの管理を願うばかりです。(野村町)
- 7日早朝に(AM2時～)は、放流量300tではなく、もっと700t～1000t流していれば、浸水しても人が亡くなるような被害はなかった。野村中学校での説明会でも意見が出ていたように、100%人災であり話にならない。今後は今後発生するかもしれない南海地震対策を早急に構築してほしい！(野村町)
- 野村ダムは余裕のある放流計画を怠った。心からの謝罪をしているとは感じられない。(野村町)
- 今回のような体験は初めてで、まさか今回のようなダム放水があるとは思ってなかったため、とりあえず近くの知人宅まで避難した。しかし、自宅の見える所に出てみると、自宅前の市道が濁流で車も流されていた。まさか、このようなダムの放水があるとは思わなかった。前夜から放水をしていれば今回のような事は無かったのではと、自分ながら思う次第です。
- この様な事のなきようダムの水管理が1番重要である。5年に1度位は避難訓練はやるべき(忘れる事のなきよう)(野村町)

3.情報伝達に関することについて

- 市内以外の場所（特に吉田地区）の道路交通情報が得ることができず、移動することができなかった。防災無線での情報は市内のみであった。停電したためテレビから情報が得られなかった。早い段階ではインターネットに情報がアップされていなかった。（明浜町）
- 防災無線が聞こえない。家庭用の防災無線が付いていない。電波状況が悪いみたい。大至急対処おねがいたします。（明浜町）
- 防災無線が雨の音で全く聞こえなかった。（区長さんからの電話がありがたかった）（宇和町）
- 自宅に防災ラジオ（無線機）がないため、雨の音で町内放送はきこえず、避難勧告がでていることも知らなかった。テレビで得た情報では、近場がどういう状況なのか近くの川の水位等がわからなかった。（宇和町）
- 今住んでいる公営住宅では戸別の防災無線の設置がなく、外のスピーカーから聞くようにしていた。しかし、スピーカーが反響すると雨の音で内容が全く理解できなかった。（宇和町）
- 家に防災無線がないため災害の放送が聞こえにくいことがあった。停電等でテレビが見れなくなったり、スマホが使えなくなった時、防災無線がより重要度を増すと思うので、一人暮らしでも設置（無線）を考えています。（宇和町）
- ①当時の雨では防災無線、放送は聞こえない。サイレン（火災用）であれば聞こえたかも知れない。②情報伝達の難しさ、立ち話が本当の情報の様に伝わっていた事がある。市役所内でも情報の一本化が必要（各担当間の情報の共有）（宇和町）
- 避難指示発令に関して、放送が通常の音量で内容からも切迫感は全く感じなかったのが改善して欲しい。また、どのエリアが浸水するといった情報も必要で、もっと早い段階で放送だけでもしてほしいと感じた。（野村町）
- 消防団から「避難してくれ」と言われたので、野次馬になってはいけないので、自宅に戻った。防災無線を私は聞こえなかった。本来ならJアラートとか、火事の時のようなサイレンをならしてから危機感のあおり、その後、防災無線でボリュームをあげて、事情を説明してほしいと思いました。そうすれば死者も少なくできたと思います。（野村町）
- 消防団が家まで避難を促しに来たと連絡があったため、ただごとではないと思い、アパートに残っていた妻を避難させました。その土地の危険性などもっと普段から考えておくべきでした。避難指示等についてはもっと緊迫した表現等改良して欲しいと思います。（城川町）
- 消防団員の方が避難を促しに来てくれないと危険を感じる事なく、家財を守ろうと対策し保護を続けていたと思うどれ程の危険が迫っているか気が付けずに居たと思う。（三瓶町）

4.避難所に関することについて

- 毎年避難訓練で行っている場所が山の上に行く途中の場所で今回の大雨による土砂崩れで道がふさがれたし、雨の中、山中に行っても長時間の滞在が無理だと思った。津波の災害時も雨が降っていたら屋外の避難場所は検討した方が良かったと思った。小学校とか中学校を避難場所としてある程度の設備を整えていた方が近所の方は公民館よりも安全な気がする。学校の屋上にボートを設置するとか毛布とか真剣に考えた方が良かったと思う。(明浜町)
- 避難所での炊き出しが大人数になり大変だった。食料も持ち寄ったりはしたけど急な事で非常食が早く届いたらとても助かったと思う。(宇和町)
- 子ども3人をつれての避難は難しい。役所が慣れていないこともあり、中学校には人がいたが、避難場所に指定されている宇和高校には役所の方がこず体育館の開放が出来ず、外で人があふれていた。気をかけてくれた宇和高校の先生方がいなかったらどうなっていたのやら。(宇和町)
- 大雨警報が発令された時に主要避難所の開設準備を(1ヶ所ではなく数ヶ所)(宇和町)
- 犬がいるので、体育館などにいけない。犬も一緒にそういう場所にいたらいいのに。(宇和町)
- 避難所まで行くのに、川を渡らねばならず、他の移動路が確保できなかったのも、今後は別の方法を考えたいと思う(避難場所)(野村町)

5.河川整備に関することについて

- 定期的に宇和川の川底の土砂を取り除いたり、河岸の整備を行ったりして、被害を未然に防ぐための事前の危機管理に力を入れ、私たちが安全に安心して暮らせる、災害に強い町づくりの推進を切望する。(宇和町)
- 実家が過去、複数回にわたり大雨時、床下浸水をしており数年前に近隣の溝をやっと整備してもらった。しかしながら、今回の災害時再度、床下浸水となりその後の対応等、非常に困難を要した。今回の機会を機に再度、溝等の整備を検討すべきと考える。(宇和町)
- 家の近くの谷道川の石垣(土手)にポツカリ穴があき、もう少しで決壊するところだった。河川の点検をすべき。(三瓶町)
- 朝立川のすぐ傍に住んでいる。今回水位が上がり道路まで20cm~30cmになっていた。大雨が降ると一気に水が出て水位が上昇する。川底が土砂で推積し高くなっているのを取り除いてほしい。大雨が降るたびに感じている次第です。(三瓶町)

6.行政の要望に関することについて

- 災害が発生してからより、事前の注意が必要。自宅裏の溜池の事で市役所に何度も相談に行きましたが対策案はない。事前の対策アンケート調査を行う事で災害は最小限に防ぐ事が出来るのではないかと思う。(宇和町)
- 今回の災害に限らず宇和町の2車線道路の整備。2車線は国道56号しかなく日常渋滞しているのに大きな災害が起きた時に身動きが出来なくなる。大洲市のように2車線が3本あれば便利だと思うが、せめてあと1本2車線早急な対応を!!安全な避難場所の確立(避難場所って大丈夫?と不安になった)(宇和町)
- もっと大規模な災害が起これば公助はとても行き届かないと思います。自助・共助をしっかり考え備えなければならないと思います。(宇和町)
- 南海地震が想定される中、住宅街の道路整備が緊急の課題だと思います。自宅での避難準備が十分に出来ていたとしても、歩ける道路が倒壊しては全く機能しないことは身に染みております。まずは有事の際に『避難できる街』の整備を進めるべきだと思います。また大震災時に真っ先に被災地に入って来たのは『泥棒』と言われる様に各自治体・地区での防災意識の底上げも必要と思いました。(宇和町)
- 肱川が増水すれば、支流からの流れが逆流して、明間では県道より低い地域では、水没することが分かった。今後、改善してもらいたい。(宇和町)
- 近所に住んでおられる高齢者とその子供の障害者に対し避難時に一緒に避難する様に誘っても、なかなか聞き入れてくれない。説得するのに時間がかかった。結局逃げ遅れ、近くの山に逃げた。(近くの橋が水没した為)◎行政もこの様な件を今後参考にして今後のマニュアルづくりをしてほしいと思います。(野村町)
- 1人では車もないし、雨が降っていると避難できないと思う。消防団の人がバス等で1人暮らしの高齢者、障害者、要介護者等を乗せながら避難をさせてもらえないだろうか?(野村町)
- 7月8日県庁を訪ねたが非常災害について広域行政にわたる災害課が無く係員が居るのみで話にならなかった。広域にわたる非常災害の場合、県には担当課の設置を要求して帰った。県庁に対応する課が無く残念に思った次第である。(野村町)

7.その他に関することについて

- 被害は無かったが想定外の事が多く発生して日頃の感心の薄さを痛感し反省し（小さなこと、家庭や身を守ること等）心掛けておかなければと思っています。（宇和町）
- これからは何があるかわからないし、色々な面でも地震など災害が起きた時の準備はしておきたいと思います。（宇和町）
- 自宅の上と下に大きな溜池があり、水位が上がって来て少し心配になった。自宅上の小さな溝が氾濫して大きな石や砂が庭や道に流れ込んで来て車も出せなかったと後で聞き、普段水量の少ない小川でも危険であることを知った。（宇和町）
- 今回の大雨で土砂災害の危険を裏山から流れてくる大量の雨水で実感しました。高齢の両親の説得ができず自宅にとどまったのですが、安全な場所へ早目に避難するべきだったと思います。（宇和町）
- 地域の危険度マップが重要（地域民で作る）（宇和町）
- 災害時、持ち出しの袋の中を点検しておけばよかった。（野村町）
- 近所の高齢の方に連絡し避難するように伝えたが、足が少し悪いので避難出来ないと言われ、2階に避難するように伝えた。（野村町）
- ・乳幼児がいると泣き声等で迷惑を掛けている気がしていたたまれなかった。（野村町）
- 災害は、水害・地震・津波等いろいろあり、その都度の仕方、命を守る方法を自分なりに考える必要があると思う。（野村町）
- 今までにも大水で怖い思いをしていたので“土嚢”を用意して居た。“土嚢”を越えそうになったので隣へ声を掛け避難した。情報も大事だが笑われようが早めに行動する事（野村町）
- 消防団の方が避難指示で回ってもらったのに、ここは大丈夫だと思いこんだ事がだめだと思いました。（野村町）
- 電気、水道が止まり生活出来ない子供が野村に来れる道を探して迎えに来てくれました。1週間子供の家におりました。その時、道路が溪筋だけだったので大変でした。（野村町）
- 隣の人に強く避難をせまられたからこそ、嫌々ながら公民館へ行きました。今からよく考えてみるとやはりみんな油断していたのではないかと思います。ダムがあるからと軽視していたのではないのでしょうか？（野村町）
- 近所の人たちとの連携や声かけが必要と感じた。（城川町）
- 近くに河川がないので豪雨災害については安心しています。今後起こりうるであろう南海トラフ大地震が心配です。（城川町）
- 同じ地区同じ町同じ市内でこのような甚大な被害があった事を生かせるよう皆で努力していかなければと思っています。このようなアンケートの実施も含めて市の対応に感謝と期待をしています。頑張りましょう!!（三瓶町）
- テレビの報道でもあるように、災害時の空き巣被害が心配で、家を空けるのが怖い。（三瓶町）

はじめにお読みください

平成 30 年 7 月豪雨の際の避難行動に関するアンケート調査 ご協力をお願い

本調査について

このたびの「平成 30 年 7 月豪雨」でお亡くなりになりました方に対して、心より哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

西予市は、平成 30 年 7 月豪雨により、これまでに経験のない甚大な被害を受けました。皆様の住まい、日常の暮らしを早急に取り戻すため、迅速な復旧作業を進めることと並行して、被災地の「復興・再生」のため、今年度中の「西予市復興まちづくり計画」の策定に向けて作業を進めております。

復興計画の策定にあたっては、避難の状況やまちづくりに関するご意見を伺うアンケート調査、地区ごとに復興座談会等を実施し、市民の皆様のご意見を十分に踏まえた計画の策定を目指しております。

本アンケートは、平成 30 年 7 月豪雨の際の避難に関する状況を把握し、避難所や避難経路の整備、今後の避難計画のための基礎資料として活用させていただきます。

お忙しいところ、誠に勝手なお願いで恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

同封物

ご協力をお願い（本紙）

世帯票（調査票）

平成 30 年 7 月豪雨の際の避難行動に関するアンケート調査（調査票）

回答期限

平成 30 年 12 月 25 日（火）までにポストへ投函ください。

調査実施主体

西予市 総務企画部 復興支援課

TEL：0894-62-1455 FAX：0894-62-6574 E-mail：fukkoushien@city.seiyo.ehime.jp（担当：正司）

協力 国土交通省、愛媛県、愛媛大学、東京大学 復興デザイン研究体

ご回答にあたっての注意事項・結果の取扱い

- 本調査は、西予市にお住まいの方を、無作為に約 2,500 人を抽出させていただきました。
- ご回答は、同封の調査票に宛名ご本人様がご記入ください。宛名ご本人様が回答できない場合は、ご家族の方がご自身の立場でご回答ください。
- 皆様からのご回答は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。また、ご記入いただいたご住所等の個人情報、管理を徹底いたします。
- ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。

回答のしかた

薄いグレーの部分 () が、ご回答いただきたい箇所になっています。

選択設問については、四角 () に✓印を入れてください。

設問で特別な指示がある場合は、それに従って、ご回答ください。

豪雨災害時の世帯についておたずねします。

問1: 豪雨災害時 (2018年7月6日時点) にお住まいの住所を教えてください。

〒 -
西予市 ()

[記入例] 宇和町 卯之町 3-434-1
(建物名・部屋番号等は記入不要です)

問2: 世帯で保有されていた自動車の数を教えてください。

() 台

問3: 豪雨災害時に生計を共にしていたご家族について、被災時 (7月6日時点) の状況をご記入ください。

	世帯主との 続柄	性別	年齢	自動車運転 免許の有無	支援の必要有無 (複数選択・無選択可)	消防団・自治会での 役職 (複数選択・無選択可)
①	(世帯主)	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	() 歳	<input type="checkbox"/> 免許あり <input type="checkbox"/> 免許なし	<input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 要支援認定 <input type="checkbox"/> 障がい認定 <input type="checkbox"/> 災害時、避難に支援が必要	<input type="checkbox"/> 消防団員 <input type="checkbox"/> 自治会等役員 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()
②	<input type="checkbox"/> 夫・妻 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 父・母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 子 ()	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	() 歳	<input type="checkbox"/> 免許あり <input type="checkbox"/> 免許なし	<input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 要支援認定 <input type="checkbox"/> 障がい認定 <input type="checkbox"/> 災害時、避難に支援が必要	<input type="checkbox"/> 消防団員 <input type="checkbox"/> 自治会等役員 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()
③	<input type="checkbox"/> 夫・妻 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 父・母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 子 ()	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	() 歳	<input type="checkbox"/> 免許あり <input type="checkbox"/> 免許なし	<input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 要支援認定 <input type="checkbox"/> 障がい認定 <input type="checkbox"/> 災害時、避難に支援が必要	<input type="checkbox"/> 消防団員 <input type="checkbox"/> 自治会等役員 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()
④	<input type="checkbox"/> 夫・妻 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 父・母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 子 ()	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	() 歳	<input type="checkbox"/> 免許あり <input type="checkbox"/> 免許なし	<input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 要支援認定 <input type="checkbox"/> 障がい認定 <input type="checkbox"/> 災害時、避難に支援が必要	<input type="checkbox"/> 消防団員 <input type="checkbox"/> 自治会等役員 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()
⑤	<input type="checkbox"/> 夫・妻 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 父・母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 子 ()	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	() 歳	<input type="checkbox"/> 免許あり <input type="checkbox"/> 免許なし	<input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 要支援認定 <input type="checkbox"/> 障がい認定 <input type="checkbox"/> 災害時、避難に支援が必要	<input type="checkbox"/> 消防団員 <input type="checkbox"/> 自治会等役員 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()
⑥	<input type="checkbox"/> 夫・妻 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 父・母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 子 ()	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	() 歳	<input type="checkbox"/> 免許あり <input type="checkbox"/> 免許なし	<input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 要支援認定 <input type="checkbox"/> 障がい認定 <input type="checkbox"/> 災害時、避難に支援が必要	<input type="checkbox"/> 消防団員 <input type="checkbox"/> 自治会等役員 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()
⑦	<input type="checkbox"/> 夫・妻 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 父・母 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 子 ()	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	() 歳	<input type="checkbox"/> 免許あり <input type="checkbox"/> 免許なし	<input type="checkbox"/> 要介護認定 <input type="checkbox"/> 要支援認定 <input type="checkbox"/> 障がい認定 <input type="checkbox"/> 災害時、避難に支援が必要	<input type="checkbox"/> 消防団員 <input type="checkbox"/> 自治会等役員 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()

豪雨災害時のお住まいについておたずねします。

問4 豪雨災害時のご自宅の種類について、教えてください。

<input type="checkbox"/> 持ち家	→	<input type="checkbox"/> 一戸建て <input type="checkbox"/> 長屋建て <input type="checkbox"/> 共同建て（アパート、マンション等） <input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）
<input type="checkbox"/> 借家	→	<input type="checkbox"/> 民間賃貸住宅（一戸建て・長屋建て） <input type="checkbox"/> 民間賃貸住宅（共同建て（アパート、マンション等）） <input type="checkbox"/> 公営住宅 <input type="checkbox"/> 社宅 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）

問5 豪雨災害時のご自宅の築年数と構造を教えてください。

築 <input type="text"/> 年	<input type="text"/> 階建て	構造 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 非木造 <input type="checkbox"/> 不明
		アパート・マンション等の方は、何階にお住まいか教えてください。
		<input type="text"/> 階

問6 ご自宅にはどのくらいの期間、住まわれていましたか。

約 <input type="text"/> 年

問7 ご自宅の被害分類を教えてください（り災証明書をご確認ください）。

<input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊 <input type="checkbox"/> 被害なし <input type="checkbox"/> わからない

現在のお住まい・世帯についておたずねします。

問8 現在のお住まいの場所についてご記入ください。

<input type="checkbox"/> 被災前と同じ住宅 <input type="checkbox"/> 建設型仮設住宅 <input type="checkbox"/> 借上型仮設住宅（みなし仮設住宅） <input type="checkbox"/> 今回の災害に伴い、自らが借りて賃料を支払うようになった民間賃貸住宅 <input type="checkbox"/> 公営住宅 <input type="checkbox"/> 親族の家 <input type="checkbox"/> 知人・友人の家 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）
--

今後の地域・まちづくりについておたずねします。

問9 お住まいの地域の復興・まちづくりにおいて最も重視するものを塗りつぶし（■）、その他当てはまるもの全てに「✓」をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 災害からの安全性 <input type="checkbox"/> 災害時の情報伝達 <input type="checkbox"/> 避難路の確保 <input type="checkbox"/> 避難場所（避難所）の充実 <input type="checkbox"/> 教育環境 <input type="checkbox"/> 交通の利便性 <input type="checkbox"/> 店舗などの利便性 <input type="checkbox"/> その他（ <input type="text"/> ）

この調査票は、西予市において、将来の防災まちづくりを検討するために、当日の行動や経験されたことについて、おたずねするものです。

分量

A3サイズの内紙、全4ページ（本ページを含む。表裏2枚）

おたずねしたい内容

- 豪雨災害時の行動について
●他の方との連絡の取り合いについて
●避難先の候補となった場所について
●災害時に気づいたことについて

回答のしかた

薄いグレーの部分（ ）が、ご回答いただきたい箇所になっています。
選択設問については、四角（ ）に✓印を入れてください。
設問で特別な指示がある場合は、それに従って、ご回答ください。

本調査は、以下のように活用されます。

活用例1：防災まちづくり

皆様の平成30年7月豪雨の際の行動、避難の様子などを伺い、避難所や避難経路を検討するための基礎資料として参考にさせていただきます。

活用例2：避難計画づくり

皆様が実際にどのように連絡を取り、行動されたのかを伺い、今後の避難計画のための参考にさせていただきます。

その他、西予市における今後の計画策定の際に、本調査の結果を参考にいたします。
ご多忙の折に大変恐縮ではございますが、本調査の主旨をご理解いただき、ご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

調査は右上から始まります

問1：記入者をご記入ください。

あなたは、調査票① 世帯票 問3のうち、何番（①～⑦）の方ですか。（ ）

豪雨災害時（7月6日～7月7日）の行動についておたずねします。

問2：当日、避難指示（緊急）を聞かれましたか。また、その時間を教えてください。

自宅の戸別防災無線から

- 聞いた 時刻 日 時 分頃
聞いていない

消防団から

- 聞いた 時刻 日 時 分頃
聞いていない

屋外の防災無線から

- 聞いた 時刻 日 時 分頃
聞いていない

その他の手段で情報を入手した方は、それらについても教えてください。

- テレビ、ラジオ 時刻 日 時 分頃
メール（緊急速報メール等）、インターネット 時刻 日 時 分頃
別居家族・親族との連絡 時刻 日 時 分頃
知人、同僚との連絡 時刻 日 時 分頃
その他（ ） 時刻 日 時 分頃

問3：避難を開始する前に、今回の豪雨や川の増水が非常事態（危険）であると感じられたことはありましたか。また、そのように思われたきっかけや、時間帯はいつ頃だったかを教えてください（避難されなかった方もご回答ください）。

- 非常事態であると感じなかった（危険性には全く気づかなかった）。
非常事態であると感じた（危険があったと思った）。
最初に危険だと思った時刻 日 時 分頃
危険だと感じたきっかけ（複数選択可）
雨の強さ 河川の状況 土砂の流入等 避難指示（緊急）の発令・アラート
その他（ ）

問4：自宅内で被害対策のために、ものを移動させたり、2階に上がったりされましたか。また、それはいつ対応されたかを教えてください。

被害を防ぐために、家財道具や電化製品、畳などを自宅内で移動させたり、土嚢を積んだりするなどの対応をしましたか？

- 対応した 対応しなかった
対応した時刻 日 時 分頃

自宅内の高い場所（2階など）に上がるなど、外出しない避難を行いましたか？

- 行った 行かなかった
行った時刻 日 時 分頃

問5: 7月6日20時頃～7月7日16時頃まで、あなたが移動した場所や行動が変化した場所、その場所での活動について、詳しい状況をおたずねします。

記入例をご参照の上、下記表へのご記入をお願いします。

参考時刻

5日(木)	09時14分	大雨(土砂災害)警報
6日(金)	10時55分	土砂災害警戒情報
7日(土)	05時10分	避難指示(緊急)発令(野村町野村地区)
	06時20分	野村ダムが放水
	06時30分	ごろから07時00分ごろにかけて 肱川が氾濫
	08時20分	避難指示(緊急)発令(宇和町宇和地区)
	19時04分	洪水警報解除

〔状況の例〕

- 6日20時頃には夫と自宅にいた。
- 7日朝起床し、一緒に避難しようと思っ、6時30分に隣の家に住む足の不自由な一人暮らしのおばあちゃんを訪ねていった。
- そのまま6時45分におばあちゃんを連れて出発し、車で避難所へ向けて5分ほど移動した。
- A交差点まで来たら道に水が溢れていて通れず、車で自宅に引き返し、おばあちゃんと3人でいた。
- そのあとは7日16時まで自宅から移動しなかった。

〔記入例〕

	6日20時頃	1番目	2番目	3番目
施設の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物 <input checked="" type="checkbox"/> その他(道の途中)	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物 <input type="checkbox"/> その他()
名称	1	2	A交差点	7
住所	西予市 野村町	西予市 野村町	西予市 野村町	西予市 野村町
一緒にいた人(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> あり: 1人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 0人 <input checked="" type="checkbox"/> 家族・親戚 <input type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> あり: 2人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 1人 <input checked="" type="checkbox"/> 家族・親戚 <input checked="" type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> あり: 2人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 1人 <input checked="" type="checkbox"/> 家族・親戚 <input checked="" type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> あり: 2人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 1人 <input checked="" type="checkbox"/> 家族・親戚 <input checked="" type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()
出発時刻	7日 6時 30分頃	7日 6時 45分頃	7日 6時 50分頃	7日 6時 55分頃
到着時刻	7日 6時 31分頃	7日 6時 50分頃	7日 6時 55分頃	7日 6時 55分頃
主な移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()	<input checked="" type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()
移動目的(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [キ] <input checked="" type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [キ] <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input checked="" type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [キ] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [キ] <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input checked="" type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [キ] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [キ] <input checked="" type="checkbox"/> その他(避難所への道が通れなかった)	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input checked="" type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [キ] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [キ] <input type="checkbox"/> その他()

移動目的の相手欄 ※一緒に移動や呼びかけなどした相手を選んでください

ア) 同居の夫・妻 イ) 同居の祖父母 ウ) 同居の父母
エ) 同居の子ども オ) 同居の孫 カ) 別居の家族や親戚
キ) ご近所の方 ク) 職場・学校の仲間

その他の場合は、カッコ内に具体的に記入ください。

※避難せず、建物から一度も外に出なかった方は、「6日20時頃にいた場所」枠内のみご記入ください。

公共施設・店舗などは名称のみでも結構です。

※災害時要支援者とは高齢者、障害者、乳幼児など、避難する際に支援が必要な方です。

	6日20時頃	1番目	2番目	3番目	4番目
施設の種類	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物・広場 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物・広場 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物・広場 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物・広場 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物 <input type="checkbox"/> その他()
名称					
住所	市	市	市	市	市
一緒にいた人(複数選択可)	<input type="checkbox"/> あり: 人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 人 <input type="checkbox"/> 家族・親戚 <input type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> あり: 人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 人 <input type="checkbox"/> 家族・親戚 <input type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> あり: 人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 人 <input type="checkbox"/> 家族・親戚 <input type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> あり: 人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 人 <input type="checkbox"/> 家族・親戚 <input type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> あり: 人 <input type="checkbox"/> なし うち災害時要支援者 人 <input type="checkbox"/> 家族・親戚 <input type="checkbox"/> 知人や同僚、顔見知り <input type="checkbox"/> その他()

	6日20時頃	1番目	2番目	3番目	4番目
出発時刻	日 時 分頃	日 時 分頃	日 時 分頃	日 時 分頃	日 時 分頃
到着時刻	日 時 分頃	日 時 分頃	日 時 分頃	日 時 分頃	日 時 分頃
主な移動手段	<input type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 車(運転) <input type="checkbox"/> 車(同乗) <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他()
移動目的(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [相手] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [相手] <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [相手] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [相手] <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [相手] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [相手] <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [相手] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [相手] <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 大雨・被害の情報収集 <input type="checkbox"/> 避難の準備、大雨への対策 <input type="checkbox"/> 避難 <input type="checkbox"/> 家族・知人の迎え [相手] <input type="checkbox"/> 避難の呼びかけ・援助 [相手] <input type="checkbox"/> その他()

他者との連絡と避難行動との関係性を調査するため、同居家族以外との連絡の取り合いについて、おたずねします。

問6: 7月6日20時頃～7月7日16時頃までの避難や被害に関する内容について、直接連絡をした・受けた相手について、差支えのない範囲で教えてください。同じ方と複数回連絡を取った場合は、3回目まで教えてください。連絡方法と連絡目的については、右表から選んで記号でご記入ください。

表1 連絡方法	ア) 直接会う イ) 電話 ウ) メール、LINE等
------------	----------------------------------

表2 連絡目的	ア) 避難の呼びかけのため イ) 災害情報の交換のため ウ) 避難援助や共同避難のため
------------	---

連絡相手	相手の方の性別・年齢	あなたとの関係、相手の立場 (複数選択可)	相手の方の外出の困難さ	相手の方の居住場所	連絡時刻・方法・目的
記入例	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 年齢 40代	<input type="checkbox"/> ご近所 <input checked="" type="checkbox"/> 職場・学校の仲間 <input type="checkbox"/> 別居家族・親戚 <input checked="" type="checkbox"/> 消防団、自治会の関係者 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 全く困難はない <input checked="" type="checkbox"/> 外出には補助具や介助者が必要 <input type="checkbox"/> 全く外出できない	<input type="checkbox"/> すぐ隣 <input checked="" type="checkbox"/> 同じ自治会・町内会内 <input type="checkbox"/> 同じ旧市町村内 <input type="checkbox"/> 西予市内 (地区名) <input type="checkbox"/> その他 (市)	1回目 <input checked="" type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 6日20時25分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input checked="" type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input checked="" type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 2回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input checked="" type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 7日05時45分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input checked="" type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 (避難支援依頼) 3回目 <input checked="" type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 7日06時00分頃 方法 <input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input checked="" type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 ()
一人目	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢 代	<input type="checkbox"/> ご近所 <input type="checkbox"/> 職場・学校の仲間 <input type="checkbox"/> 別居家族・親戚 <input type="checkbox"/> 消防団、自治会の関係者 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 全く困難はない <input type="checkbox"/> 外出には補助具や介助者が必要 <input type="checkbox"/> 全く外出できない	<input type="checkbox"/> すぐ隣 <input type="checkbox"/> 同じ自治会・町内会内 <input type="checkbox"/> 同じ旧市町村内 <input type="checkbox"/> 西予市内 (地区名) <input type="checkbox"/> その他 (市)	1回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 2回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 3回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 ()
二人目	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢 代	<input type="checkbox"/> ご近所 <input type="checkbox"/> 職場・学校の仲間 <input type="checkbox"/> 別居家族・親戚 <input type="checkbox"/> 消防団、自治会の関係者 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 全く困難はない <input type="checkbox"/> 外出には補助具や介助者が必要 <input type="checkbox"/> 全く外出できない	<input type="checkbox"/> すぐ隣 <input type="checkbox"/> 同じ自治会・町内会内 <input type="checkbox"/> 同じ旧市町村内 <input type="checkbox"/> 西予市内 (地区名) <input type="checkbox"/> その他 (市)	1回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 2回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 3回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 ()
三人目	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢 代	<input type="checkbox"/> ご近所 <input type="checkbox"/> 職場・学校の仲間 <input type="checkbox"/> 別居家族・親戚 <input type="checkbox"/> 消防団、自治会の関係者 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 全く困難はない <input type="checkbox"/> 外出には補助具や介助者が必要 <input type="checkbox"/> 全く外出できない	<input type="checkbox"/> すぐ隣 <input type="checkbox"/> 同じ自治会・町内会内 <input type="checkbox"/> 同じ旧市町村内 <input type="checkbox"/> 西予市内 (地区名) <input type="checkbox"/> その他 (市)	1回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 2回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 3回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 ()
四人目	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢 代	<input type="checkbox"/> ご近所 <input type="checkbox"/> 職場・学校の仲間 <input type="checkbox"/> 別居家族・親戚 <input type="checkbox"/> 消防団、自治会の関係者 <input type="checkbox"/> 防災士 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 全く困難はない <input type="checkbox"/> 外出には補助具や介助者が必要 <input type="checkbox"/> 全く外出できない	<input type="checkbox"/> すぐ隣 <input type="checkbox"/> 同じ自治会・町内会内 <input type="checkbox"/> 同じ旧市町村内 <input type="checkbox"/> 西予市内 (地区名) <input type="checkbox"/> その他 (市)	1回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 2回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 3回目 <input type="checkbox"/> 連絡した <input type="checkbox"/> 連絡を受けた 時刻 日 時 分頃 方法 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 () 目的 <input type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ <input type="checkbox"/> ウ <input type="checkbox"/> その他 ()

問7: 上記4人以外に、7月6日20時頃～7月7日16時頃までに、避難や被害に関する内容について、直接連絡をした・受けた相手がいれば、その人数を時間帯ごとに教えてください。

6日20時～7日5時

人

7日5時～7日7時

人

7日7時～7日16時

人

今後の避難場所の配置検討のため、避難先の候補となった場所について、おたずねします。

問8: 災害時に自宅以外の避難場所に避難(移動)された理由を教えてください。
自宅等に留まった方は、その理由を教えてください。

<input type="checkbox"/> 避難場所など自宅以外の場所に避難	<input type="checkbox"/> 避難場所などに移動せず自宅等に留まった
避難(移動)した理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 自宅に留まることが危険だと感じたから <input type="checkbox"/> 消防団員等に避難を促されたから <input type="checkbox"/> 避難指示(緊急)の発令に従った <input type="checkbox"/> 近所の人から避難をはじめたから <input type="checkbox"/> 市からの災害に関する注意喚起が聞こえたから <input type="checkbox"/> その他 ()	避難(移動)しなかった理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 自宅に危険がないと判断したから <input type="checkbox"/> 誰からも避難を勧められなかったから <input type="checkbox"/> 近所の人には誰も避難していなかったから <input type="checkbox"/> 避難したかったが、周囲が危険で避難できなかった <input type="checkbox"/> 市からの災害に関する注意喚起がなかったから <input type="checkbox"/> その他 ()

問9: 実際に避難した場所以外に、避難先の候補として検討した場所がありましたか。
また、実際には避難しなかった方も、避難先の候補として検討した場所があれば、教えてください。

避難先の候補があった 避難先の候補はなかった

避難先の候補として検討した日時 日 時 分頃

その時に利用可能だった交通手段(複数選択可) 車(運転) 車(同乗) 徒歩 その他 ()

避難先の候補①	施設の種類の種類 <input type="checkbox"/> 別居家族・親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> その他 ()	名称 () } 公共施設・店舗などは 住所 () 市 () } 名称のみでも結構です
	候補①への移動に必要な交通手段(複数選択可) <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他 () 候補①に行かなかった理由(複数選択可) <input type="checkbox"/> 移動中の危険が大きかったから <input type="checkbox"/> 移動するための交通手段がなかったから <input type="checkbox"/> 候補①に行ったとしても危険性はあまり変わらないと思ったから <input type="checkbox"/> 候補①の設備の問題等のため、長く滞在することが難しいと思ったから <input type="checkbox"/> 自宅やその周辺の様子が悪くなったから(実際には自宅に残った方のみ) <input type="checkbox"/> その他 ()	
避難先の候補②	施設の種類の種類 <input type="checkbox"/> 別居家族・親戚・知人宅 <input type="checkbox"/> 近くの安全そうな建物 <input type="checkbox"/> 避難所・公共施設 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> その他 ()	名称 () } 公共施設・店舗などは 住所 () 市 () } 名称のみでも結構です
	候補②への移動に必要な交通手段(複数選択可) <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> その他 () 候補②に行かなかった理由(複数選択可) <input type="checkbox"/> 移動中の危険が大きかったから <input type="checkbox"/> 移動するための交通手段がなかったから <input type="checkbox"/> 候補②に行ったとしても危険性はあまり変わらないと思ったから <input type="checkbox"/> 候補②の設備の問題等のため、長く滞在することが難しいと思ったから <input type="checkbox"/> 自宅やその周辺の様子が悪くなったから(実際には自宅に残った方のみ) <input type="checkbox"/> その他 ()	

問10: 今回の災害以前に、避難場所として考えていた場所があれば、教えてください。

特に考えていた場所はない

考えていた場所がある → 具体的に (複数選択可) 実際に避難した場所 避難先の候補① 避難先の候補② その他 ()

候補「その他」に行かなかった理由(複数選択可)
 移動中の危険が大きかったから
 移動するための交通手段がなかったから
 そこに行ったとしても危険性はあまり変わらないと思ったから
 設備の問題等のため、長く滞在することが難しいと思ったから
 自宅やその周辺の様子が悪くなったから(実際には自宅に残った方のみ)

ペットについて、おたずねします。

問11: 今回の豪雨災害時の、ペットの避難について、どのように避難させたか教えてください。

災害時ペットを飼われていましたか 飼っていた(種類:) 飼っていなかった

ペットをどのように避難させましたか

例
 ・一緒に避難して避難所まで行ったが、多くの人が入ってペットが怯えてしまったので、自宅に戻って世話をしている。

災害時に気づいたことについて、おたずねします。

問12: 災害が起こって、危険を感じた体験や、他の方への援助を行った体験があれば、その内容を教えてください。そのほか、過去の災害の経験や事前に備えていて役立ったこと、避難所で感じたことなどについて、自由にお聞かせくださると幸いです。

例
 ・近所の80代男性(父の友人)が一人で平屋で暮らしているのを知っていたので、7日の6時ごろ歩いて行って、二階建ての自宅に連れ帰ってきた。その人の家は浸水してしまったので、10日に松山市から娘さんが迎えに来るまで泊めてあげた。

質問は以上になります。お忙しいところご協力ありがとうございました。